

ユーモアスピーチ船橋

2026 (R8) 年 9 月 10 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味
236 回船橋ユーモアスピーチ

2026 年 9 月 10 日 (木)

3 分間スピーチテーマ

「夏の思い出」「限界」

「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ 工藤 文夫さん (30 分)

「田中角栄と神楽坂」

8 月 13 日の参加者：藤原 (澄)、藤原 (克)、中久木、
山中、小畑、岩瀬、後藤、佐藤(フ)、佐々木、長井、飯野、
宮崎、山本、町田、長嶋 15 名

ロングスピーチ (8 月 13 日)

山中 昇

「102 日間地球一周海外旅行報告」

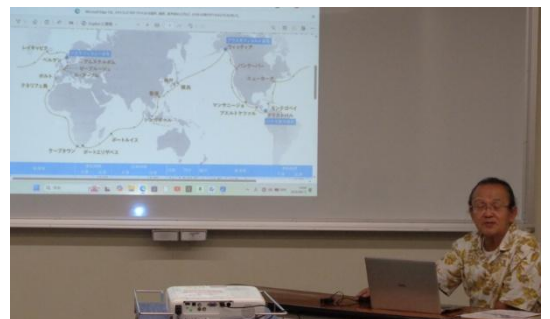
- ・地球 1 周船旅の概要を説明した
- ・概要説明 20 分、質疑応答 10 分

<概要>

- ・72000 トンの船、102 日間、17 か国/19 寄港地、57000 キロ周航
- ・世界 19 寄港地
- ・乗客 1700 人 (日本人 8 割、男女比 4 : 6)、クルー 700 人 (大半が外国人)
- ・70/80/90 歳代 50%、60/50/40 歳代 40%、39 歳以下 10% 平均年齢は 70 代半ば、元気な 80 代が目立つ
- ・動く集合住宅
- ・社会の縮図
- ・様々な人間模様

<乗船してよかったこと>

- ・寄港地で現地の生の姿を見聞きできた
- ・船内生活を満喫できた
- ・健康な時間が過ごせた
- ・多くの出会いがあった
- ・日本のすばらしさを再認識した



3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「酷暑」、「里帰り」

中久木 一乗:「失敗談」

高校時代の 1 万メートル競走は、大会ではなく、クラスごとの記録を一覧表にして、そこから学年内の順位を決めていた。

短距離はまだしも長距離の不得意な私は、お互いに様子見の長距離連中を刺激しようと、クラスの 1 万メートル競走で、早めに飛びだし、折り返しで既にバテてて、予想通り最終グループでゴールした。

クラスの評判は「早めにスタートして、結局バテタ、不慣れな仲間がいた」という評価だった。自製のし過ぎを指摘するはずの行為が「慌て者が損する見本」を提供し、逆効果であった。勝手な行動は失敗でした。

長井 みどり:「白内障」

白内障の手術をして、自宅に帰り、鏡で自分の顔を見てびっくりしました。しわ・たるみが、これでもかーとあるのです。でも健康なのでバンザイです。

山本 成夫:「菅原洋一さんを偲んで」

今日でお別れねもう逢えないと言って、菅原洋一さんが5月31日急性リンパ腫のため92歳で亡くなりました。私が病院に入ってから、最初に出合った芸能人でした。過労でダウンのようでした。院長の手厚い治療で2〜3日で退院していきました。

月日は流れて、NHK で「それは私です」と言う番組で、かつて公演先で具合が悪くなり、お世話になった先生がいますと、そこで、それは私ですと院長が登場し二人は再会しました。

近年は音楽家の長男と共に「癒やし」をテーマにした病院コンサートを開くなど、社会貢献にも尽力されました。90歳を超えても精力的にコンサートを開き、生涯現役を貫きました。別れの言葉は、
言葉にならないさよう～なら でしょう。

佐々木 由美子:「酷暑」

酷暑の40度越えは未経験だが私は猛暑で限界。涼を求めて八ヶ岳の赤岳に登った。赤岳直下の山小屋では13度で寒いくらい。夕食が終る頃、天体ショーが始まる。赤岳は黒い大きな塊となって迫り、空はピンクからオレンジ、燃えるような赤、紫…刻々と変化する。下界は、酷暑にあえいでいることだろう。天空の 2,899 メートルで雲上の人となった二日間だった。二日目の下山後半は足がヨレヨレで悲惨だったが来月は白馬岳の予定。

町田 雅和:「里帰り」

私は東京の下町、葛飾柴又の隣の高砂という所で生まれなので、里帰りの経験がありません。ゴールデンウィークやお盆の帰省ラッシュで高速道路が大渋滞しているニュースを見ると、大変だなーと思いながらも、里帰りする場所があつていいなーと羨ましく感じていました。

そこで発想を変え、今度生まれてくるとしたらどこがいいかと考えました。理想はターザンの様にロープにぶら下がって、弾みをつけて川に飛び込む、川遊びができる所。

どこなら出来るだろう？何となく長野県の大糸線沿線ならいいのではないかと思います。春は山菜取り、夏は河原で水遊び、秋はキノコ狩り、冬はスキー、そんな故郷があつたら、里帰りするのも楽しそうだな……なんて酷暑の中で妄想しました。

岩瀬緑朗:「年に一度の「定期健康診査」を受診していますか？」

私の誕生日は 7 月 25 日ですので 7 月 17 日の午前中にかかりつけの医院で「定期健康診査」を受けました。まず心電図から。そこで思わぬ事態発生しました。全く自覚症状がないのですが、『心電図に異常』が。その場で救急車が呼ばれ「船橋市医療センターへ」。

『一カ月前後前に心筋梗塞が発生した痕跡がある』との診断結果。

即入院となり『心エコー検査』をしたところ『心臓内部に血栓』が見つかり『カテーテル検査』にリスクがあるので血をサラサラする『ワーファリン投与』で様子を見、7 月 30 日の『造影 CT 検査でワーファリンの効果』が確認できたので 31 日退院し自宅での投与治療へ。8 月 10 日外来検査し担当医師の診察で・薬(ワーファリン)が効果を出しており心臓部の動きが良くなっているようで、血栓も大分小さくなっている。

・退院前日 7 月 30 日の造影 CT 検査の結果、対象血管がつまって思われていた血管がいくらかの血の流れ確認できた。その結果担当医師から『カテーテル検査』とその結果で『カテーテル治療』を 3 泊 4 日の入院で対応したい旨の話がありました。

年に一度の「定期健康診査」を受診しましょう。

飯野 望:「里帰り」

帰省シーズンです。駅を皆つかいますが、山の手 30, 飛行場 76, 新幹線 106, 道の駅 1213, 港 2860, 電車駅 9649, 昔は日光街道 21, 奥州街道 27, 甲州街道 45, 東海道 53, 中山道 69 宿場です。
のんびりしてましたねー。

**後藤 文男:「熊本地震 イオンモール爆発事故で感じたこと」**

熊本大地震に伴いイオンモールで大爆発があった。3000 人の客とイオン社員は全員無事だったが、専門店社員が一度避難したが地震が落ち着いたので、レジの施錠や車のキーをとりに戻りLPGの爆発事故に遭遇し7人の命が奪われた。イオンの店長が入室を許可したようだが、店長を責められるか？

プロパンの爆発限界は 2.2%~9.5%。これ以下これ以上でも爆発しない。この条件下で火種があると爆発する。今回は奇跡的な事故である。原因は消防機関で調査中だが、私は「地震でガス配管にひび割れが生じガス漏れ、火種が空調機の運転時のスパーク」と思う。正確な事故原因の発表は難しい。各企業の責任と補償がからむので更に難しいと思われる。

小畑 勝彦:「自由題」

酷暑の中、高校野球が始まりました。久しぶりに開会式の選手宣誓をテレビで見ました。今まで聞き馴れていた「我々は、スポーツマンシップに則り、正々堂々と戦うことを誓います」……ではなく「高校球児は、いい顔をして野球をしよう」と言っていました。先日、FIFA のワールドカップで、どこかの大統領が、選手のレッドカードの判定に見直しを求め、これに対し FIFA は 1 年間の猶予を与え、その選手は次の試合に出場できることになりました。結果は負けましたが、もし優勝していたら、選手はきっと傷ついたことでしょう。スポーツマンシップの言葉は、一体どこへ行ったのでしょうか。



長嶋 秀治:「酷暑」

この暑さで蝉はいないのかと思っていましたが 2 匹死骸を見つけました。暑さで鳴くのを忘れたのでしょうか。蝉の声といいますと、芭蕉の「奥の細道」のなかで、立石寺で詠んだ「閑さや岩にしみ入る蝉の声」を思い出します。この蝉は何ゼミでしょう？文芸誌上で論争がありました。斎藤茂吉はアブラゼミ、小宮豊隆はニイニイゼミと。現地で聞いた結果、ニイニイゼミに軍配が上がりました。私の好きな蝉の声は、山形県の羽黒山で聞いたカナカナの声です。大合唱で惚れ惚れとしました。また聞きたいものです

藤原 克敏:「プラネタリウム」

私は現在、市川市鬼高に住んでいます。家から徒歩 10 分のところに「千葉県立現代産業科学館」があります。

そこで、この 7 月 31 日(金)～8 月 22 日(土)に、「プラネタリウム上映会」～特別な星空が現産館(ここ)にある～と、プラネタリウムが上映されています。

その案内のパンフレットに次のようにあります。

世界的プラネタリウム・クリエータ大平貴之(おおひらたかゆき)氏が手掛ける特別な作品をお届けします。今年は「MEGSTAR を生んだ星空」をはじめ、毎年多くの観覧者にご好評いただいている千葉県生誕 150 周年を記念して制作された「千葉の星めぐり」、お子様に大人気の「スタークルーズ」、星のある風景シリーズの原点である「星のある風景」の4作品です。直径 23 メートルの大スクリーンで鮮やかに映し出される見事な星空と国内外の美しい景色をぜひお楽しみ下さい。

1 作品の上映時間は 30 分間です。

この夏、たつぷりと「プラネタリウム」を楽しみました。そして、「宇宙の起源」「生命の起原」を考えるきっかけを与えてくれました。

「私たちはどこから来て、どこへ行こうとしているのか？」

藤原 澄子:「自由題」

神戸港から父も母も 紙の紐で 日本の身内に お別れをして 赤道を通過して 夢を膨らんでブラジルへ・・・

私の父は 笠戸丸で 70 年位前にブラジルへ渡りました。100 日以上かかり その時パナマ運河は 通れなく アフリカの南端の喜望峯を回って行ったそうです。赤道祭は 赤道を通過する時に行われたそうです。

母も その一年後に同じブラジル サントス港へ 日本丸で渡りました。その時は パナマ運河は、通過可能で 短い時間で渡れたそうです。

母は 船酔いで ずっと体の調子が悪く あまり食べれなく ふっくらした母の体は 耐えられました。母には赤道祭も 何もなかったかな？

ブラジルへ着いた後 すぐに私を 妊娠 私を身をもって くれました。母はブラジルには全ての食品が違い お見合い結婚の 父と慣れない でも もう 40 歳過ぎてる父には 必ずそのお腹の子を産んでくださいと頼まれ また 9 ヶ月 慣れない地で ツワリで アイス(果物の氷)だけで 過ごし やっと 2 キロ弱の私が生まれました。バンザイ
ありがとうございます！！奇跡！！！！ですね



次回予告： 「船橋ユーモアスピーチの会」

10月8日(木) 14時00分～ 船橋勤労市民センター2階 第2講習室

ロングスピーチ 町田 雅和さん

「マジックアワー」(30分)

スピーチテーマ 「行列」、「ふるさと」

「自由題」、「失敗談」

※スピーチダイジェストの送付先のお願い

期間 : ユーモアスピーチの会終了後、2週間以内を目途に

文字数 : ロングスピーチは 700～1000 文字程度

3分スピーチは 200～300 文字程度

送付形式 : Word 文書で送付願います

送付先 : 町田 mac2026new@ybb.ne.jp

会場は勤労市民センターです、部屋は毎回変わります、1階の案内表示を確認して下さい。開始は14時です。

8月13日(夕方～夜・発災)

- 18:48:アメダス千葉で1時間に115.0ミリの猛烈な雨を観測。
- 19:30:千葉県内(千葉市含む)の広い範囲に警戒レベル5の大雨特別警報および土砂災害特別警報が発表される(同時発表は異例)。
- 20:30:千葉市などで警戒レベル5の「緊急安全確保」が発令。
- 夜間:JR蘇我駅周辺などで道路冠水や約4,000人の帰宅困難者が発生。交通機関(JR線、京成線、複数の高速道路)が相次いで運転見合わせ・通行止め。

1. 水没した車両からの脱出手順

- 冠水した道路を自動車で行った場合、エンジン等が停止し移動できなくなる危険性があり、水位によっては水圧等で車両からの脱出が困難になります。
- 万が一こうした状況に遭遇した際には、以下の手順で速やかに脱出してください。

 ① ドアが開かない場合	 ② 窓が開かない場合	 ③ 脱出用ハンマーで窓を破砕し脱出する	 ④ それでもダメな場合
水位が低いうちにドアを開けて脱出する	窓を開いて脱出する	脱出用ハンマーで窓を破砕し脱出する	あきらめない！浸水して車内外の水位が同じになるとドアが開く可能性が高まります